## 公民館運営審議会 会議概要

- 1 審議会名 第3回公民館運営審議会
- 2 日時 平成25年3月21日 午前10時から午前11時40分
- 3 会場 明科総合支所 会議室 3
- 4 出席者 内田 昭三会長、宮川 智江古副会長、三澤 恒男委員、曽根原 幸人委員、松尾 基委員、望月 芳雄委員、佐治 良夫委員、関 晏弘委員、平 倉 勝美委員、大友 博秋委員、小林 直丈委員、池上 禮子委員、奥田 佳孝委員

欠席者 なし

- 5 市側出席者 教育委員会丸山教育長、社会教育課赤羽課長、中央(三郷)公民館千國館 長、豊科公民館坂内館長、穂高公民館中村館長、堀金公民館平倉館長、明科 公民館浅見館長、中央公民館青柳主事、藤森主事
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴人 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 平成25年3月26日

協議事項等

- 1 会議の概要
- (1) 開 会 宮川副会長
- (2) あいさつ 内田会長、丸山教育長
- (3) 協議事項

平成24年度公民館事業報告(11月13日から3月31日)について

平成25年度公民館事業計画について

条例改正について

その他

(4)閉 会 宮川副会長

## 2 協議事項

(1) 平成24年度公民館事業報告について(説明:各公民館長、青柳主事)

【委員】計画時は、予算額が示されているので、報告時は決算額を示していただきたい。

【事務局】次回資料から提示するようにします。

【委員】安曇野検定事業について、検定受検者人数が一般とジュニアの受検人数を足したものと一致しませんが。

【事務局】自然科学編と歴史・文化・伝統編の2コースがあり、両方を受検した者がいるため受検者実 数と差があります。

【委員】パソコン講座を豊科と三郷公民館で実施しており、三郷公民館の場合は受講者がパソコンを持参すると説明がありましたが、豊科公民館も同様ですか。

【事務局】豊科公民館も受講者が自分のパソコンを持参して受講します。受講者を募る際に、パソコンの種類をいくつか指定して、それをある程度使える方を対象者としています。又、指導するには人数に限度があり12人を定員としています。先着順で受け付けしたため、同じ人が受講することがありますので、2月に実施した際は初心者の方に限定しました。

【委員】地域内だけでなく、市内全域に受講を呼びかける事業の区別と決算については報告書に記載を していただきたい。

【事務局】広報あづみので募るものは、地域を限定せずに市内全域を対象としています。

【委員】他の公民館はどうですか。

【事務局】豊科公民館と同様です。

【委員】安曇野検定を受検することで何に活かされていますか。合格者が誇りを持てるようにしていた

だきたい。

【事務局】安曇野検定は地域を知ってもらうのを目的にしていますが、その他に合格者には地域のリーダーになっていただき学習を展開していただくことを想い描いています。しかし、現在はそこまでには至っていません。合格者へは、市内の美術館・博物館への入場が3年間有効のフリーパスを発行しており、それを使用して一層安曇野市を知っていただき活躍していただきたいと思っていますが、それだけでは難しいので来年度は、合格者を対象にした講座を展開したいと考えています。又、ジュニアについては、ジュニアリーダーの仕組みを活かし育成会や子ども会での活動、友好都市との交流への参加を考えています。

【委員】市の職員も受検するようにしていただきたい。

【委員】安曇野検定準備講座の受講者数と検定受検者数の提示はありますが、検定合格者数は何人ですか。又、準備講座は受けるけども検定を受検しないのは、知識として満足してしまっているのか、受講して内容が難しいと思ってしまうためか、そのあたりの分析はしていますか。

【事務局】手元に資料がないため、合格者数はお伝えできませんが合格率は約45%です。講座の折に受検を呼びかけていますが、休日に出かけて受検するのでそこまでやりたくないと考える人もいると思います。又、第1回目の合格率が非常に低かったため、安曇野検定は難しいと認識されたため受検数が下がっている可能性もあります。準備講座の受講者数が飛躍的に伸びたのは、難しい検定のため、準備講座は詳しいことをやるだろうという期待感からだと考えます。

【委員】総合芸術展は、豊科の「きぼう」で開催されていますが、他の地域からの参加者数は把握していますか。又、他地域からの参加を促す施策があれば良いと思います。

【事務局】参加者数は観覧者数のことで、会場は豊科の「きぼう」ですが市内各地域からお越しになっていただきました。市内中高生の美術展が近代美術館で開催されており、通路を行き来できたので両方を観ることが昨年はできましたが、今年度は、工事のため通路が通れませんでした。来年度は、工事が終了しているので昨年のように往来できるので今年度より大勢の観覧者が見込まれます。

【委員】三郷公民館のクリップモーター作りについては、参加人数が少ないようですが引き続き活発に 行っていただきたい事業だと思います。

【事務局】小学校にも呼びかけているが、参加人数が減ってきています。新しい取り組みを考えなければいけないと思っています。

【委員】参加人数について、延べの表記がありますが資料の統一を図っていただきたい。

【委員】地区公民館事業との関連について穂高公民館に質問します。又、穂高公民館の事業を地区公民館には提示することはありませんか。

【事務局】原則的には、講座などの穂高公民館の事業は地区公民館とは関連がありません。地区公民館 事業の実施はそれぞれの地区公民館が実施します。資料にあるのは穂高公民館の事業でそれを地区公民 館が参考にします。又、事業計画は地区公民館に示してあります。

【委員】検定について、松本市では合格者がガイドを務めるなど観光に結び付けています。安曇野市も そのようなことも必要だと思いますがどのように考えていますか。

【事務局】松本市検定は観光温泉課が主管で、実行委員会を組織して問題を作成しています。又、松本を知る本を発行しており、一般の書店で販売しており、受検者はその本で勉強をして受検します。安曇野市の場合は先ほど説明したとおり、合格者にリーダー的存在や各方面で活躍していただきたいと思っていますが、もともと出発点が合併したが他の地域のことが分からないので知る機会を作ってもらいたいという要望からでした。教育委員会が主管しているので観光的なことより歴史的なことや自然のことなど学術的になっており、観光的なことには取り組んでいません。今後は、合格者用の講座も行い、将来的にはリーダー的な存在になってもらいたいと考えています。

【委員】主管によって違うのはわかりますが、観光関係のNPO法人も活発であるので連動させて実利的になればいいと思いますので検討していただきたい。

【委員】総合芸術展について、昨年より出展数が減っています。募集方法を検討して、次回は賑やかに なるように要望します。

【委員】計画の際にあった、穂高公民館の文化的講座のワインの講座、三郷公民館では陶芸講座が実施

されていません。又、計画にない事業を実施した公民館もあります。計画を実施できなかった理由を教えてください。

【事務局】陶芸教室は、募集したが1人しか応募が無かったため、応募者にも了解を得た上で中止にしました。

【事務局】時期を逸してしまったため実施できませんでした。

(2) 平成25年度公民館事業計画について(説明:各公民館長、青柳主事)

【委員】要望ですが、昨年、あづみ野エフエムが開局しました。公民館でも活用したらいいと思いますがどうですか。

【事務局】広報の媒体として非常にいいと思いますので活用していきたいと思います。

【委員】安曇野市地区公民館報表彰選考について、評価基準はできていますか。

【事務局】詳細は決まっていません。広報を作ることは大変労力がかかると思いますが、表彰という目標があれば作成に携わる方の励みになるのではないかと考え計画しました。

【委員】行っているとは思いますが、毎月行っている分館長会で良かった講座について情報交換をして他の公民館でも実施するようにしていただきたい。又、事業を実施した際にはアンケートをとり次に繋がるようにしていただきたい。

【事務局】アンケートはとっているので、備考欄にアンケート結果を載せるなどして資料に示せるよう にしたいと思います。

## (3)条例改正について(説明:青柳主事)

【委員】条例から「分館に、別表第2に掲げる地区公民館を置く。」を削除する狙いとメリットを教えていただきたい。

【事務局】地区公民館は、それぞれの区で所有しているものです。条例に示すことは市が所有することになってしまいます。市が所有するということは運営面、全てに市の財源で賄っていかなければいけません。社会教育法では、市が所有する公民館の館長は教育委員会が任命することになっており、これも市が行わなければいけないことになります。地区公民館は自治公民館ですので条例から外し、それぞれの区で運営をしていただき本来の自治公民館の扱いをします。市はそれに補助して指導助言していくようにします。本来は、条例に記載があってはいけないもので、区の所有するものに市が直接関与することはいけません。又、公民館の使用料も条例に適用させることにもなりかねません。

【委員】今までがいけなかったということですか。

【事務局】そのとおりです。

【委員】館長の任期を2年から、2年以内とする意図を教えてください。

【事務局】明科公民館長の任期が他の公民館長とずれています。一体的に行うには不都合がありますので、任期を揃える意味であります。

## (4)その他

マイクロバス等使用基準及び高速道路の利用について

今後の審議予定について

公民館でのクールシェア事業について